

ふるさと
郷土「積丹」の財政再建を！

松井町政がスタート

任期満了に伴う積丹町長選挙が、5月27日に告示され、松井秀紀氏（60歳）以外に立候補者はなく、無投票当選で松井氏が第8代積丹町長に就任しました。

6月2日には当選証書の付与が行われ、また16日には役場庁舎玄関前で職員の出迎えを受け、女子職員から花束が贈られる中で初登庁されました。引き続き総合文化センターで全職員への就任の挨拶に臨み、松井新町長は「管理職は、企画力と的確な判断力をもって部下と苦勞を共にし、部下を育て、また主査・係長職は、仕事に情熱と自分が町を背負っているという気概をもって、そして係員職は、良き先輩に学び、自らの研鑽に励み上司に頼りにされるよう、職務に励んでほしい。」と地方分



権時代に相応しい職員としての意識改革を呼びかけました。

また、「前町長の改革の苦勞の足跡を受け継ぎ、自ら先頭に立って議会や町民の皆さんの協力を得て全力を尽くして町民の付託に応えていきたい。共に力を合わせて頑張ろう。」と新町政執行への協力を呼びかけ、「松井町政」がスタートしました。

私は、さきの積丹町長選挙にあたり、町民の皆さんの温かいご支援と深いご理解をいただき、初当選の榮に浴し、町政の重責を担うことになり、去る6月16日積丹町長に就任しました。

私は、「情報の共有と対話による町政改革」を継続しながら、更には「行政と住民が共に考え共に行動する・『協働』のまちづくり」を目標に掲げ、積丹町が抱える多くの課題の克服と、地域の活性化や基幹産業・福祉・教育の振興のために、住民と議会と行政が一丸となった取り組みを進め、町民の皆さんの、

「行政と住民が共に考え共に行動する『協働』のまちづくり」をめぐって

付託に応えてまいりたいと思います。

そして、

- 一・現在の積丹町にとりまして最も急がれる最大の課題は「財政再建」であり、「町の財政の建て直し無くして、これからの地域振興や将来への町の再生への道も開けない。」ものと考えます。積丹町財政健全化計画の着実な推進により、法に定める財政健全化指標の達成を図らなければなりません。
- 二・財政再建に最優先に取り組みながらも、行政サービスの

維持と地域振興の水準を維持するために「町民と行政が一緒に考え共に行動するまちづくり」をめざし、これまで以上に情報の開示と共有を図るとともに、地域や団体との対話によるまちづくりを進めたいと思います。

- 三・全道で4番目と高い高齢化率を考慮し、高齢者の皆さんが安心して暮らしていくことができる防災対策の計画づくりに取り組んでまいりたいと思います。
- 四・美国川河川改修事業や美国漁港海岸環境整備事業、美国、

漁港整備事業など、長年懸念とされてきている公共事業の早期着手をめざすため、国・道の関係機関との連携強化を図り、地元自治体としての役割りをしっかり果たしてまいりたいと思います。

- 五・行政事務の多様化や複雑化する新たな地方分権時代に対応するため、町職員の研修や派遣などにより町職員の人材育成に努めてまいりたいと思います。

私は、積丹町誕生以来の困難に直面している今日ではありますが、この険しい道のりを町民

と議会と行政が力を合わせ、町を挙げて乗り越えたとき、その厳しさに耐えた貴重な努力と経験の歴史は、必ずや私たちの郷土積丹町の将来に明るさを見出し、町の再生への夢をつなぐ原動力となるものと確信しております。

そのためにも、ぜひ町民の皆さんの英知をお借りし、職員とともに厳しさと困難を乗り越えるまちづくりに全力を傾けてまいりたいと思います

町民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

松井秀紀新町長の略歴

昭和22年8月	積丹町（旧余別村）生まれ
昭和41年3月	道立釧路商業高校卒業
昭和42年3月	道立水産業協同組合講習所修了
昭和42年4月	積丹町役場入庁（余別支所勤務）
平成2年10月	企画振興室長
平成8年7月	議会議務局長
平成10年4月	歳入課長
平成12年10月	教育委員会教育次長
平成16年7月	助役就任

4年の任期を終え 益子清美積丹町長退任

平成16年6月、第7代目の町長となった益子清美氏が6月15日で1期4年の任期を終え退任されました。

退任にあたり益子氏は13日、総合文化センターに町職員を集め、「町民の皆さんの理解と職員の努力により行財政改革を推進することができた。」と感謝と述べるとともに、「新しい町長を支え財政健全化計画を着実に推進し、1年でも早く累積赤字が解消できるよう、町のために頑張ってほしい。」と退任の挨拶を述べたあと、参集した町職員にあたたかい拍手で見送られていました。

今後とも健康に留意されまして、積丹町発展のため引き続きご指導をお願いいたします。



退任のごあいさつ

駆け抜けた4年間 心温まるご支援ご指導に感謝

私は、町の財政等の現状をご理解いただくための情報公開と開かれた町政を念頭におき、町民との対話を重視しながら行財政改革に取り組んでまいりました。

これもひとえに、町議会議員の皆様はじめ、町行財政改革推進委員会の皆様、さらには町民の皆様、そして町職員のご理解とご協力をいただくことができたからこそと心から感謝とお礼を申し上げます。

私は、この4年間積丹町長として得難い経験をさせていただきながら国や北海道、関係機関さらには近隣市町村との信頼関係を築き、多くの方々と話し合うことができたことに大変うれしく思っているところです。

また町民の皆様とのふれあいの中にさまざまなお力添えを賜りましたことに対しまして心から感謝とお礼を申し上げます。今後は、一町民として積丹町の発展を見つめてまいりますので、これまで同様変わらぬご厚誼を賜りますようお願いを申し上げます。退任のご挨拶といたします。

新町議会議員には佐藤晃氏

6月1日執行された積丹町議会議員補欠選挙の結果、新しい町議会議員に佐藤晃氏さん（61歳・飲食業・美国町）が当選されました。



6月2日に当選証書の付与を受けた佐藤新町議は、「行政と町民と議会が力を合わせ、町民の声を議会に届け、『開かれた議会』と『町の財政再建』に頑張りたい。」と抱負を語っています。

積丹町議会議員補欠選挙 投票結果

投票区	当日の有権者数(人)			投票者数(人)			投票率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1. 美国	631	786	1,417	320	385	705	50.71	48.98	49.75
2. 婦美	40	42	82	28	29	57	70.00	69.05	69.51
3. 幌武意	31	51	82	24	39	63	77.42	76.47	76.83
4. 入舸	58	79	137	34	52	86	58.62	65.82	62.77
5. 日司	69	70	139	43	59	102	62.32	84.29	73.38
6. 野塚	105	127	232	64	91	155	60.96	71.65	66.81
7. 来岸	38	39	77	24	28	52	63.16	71.79	67.53
8. 余別	85	90	175	52	57	109	61.17	63.33	62.29
9. 神岬	28	30	58	22	22	44	78.57	73.33	75.86
10. 丸山	17	16	34	16	12	28	88.89	85.00	82.35
期日前				120	157	277			
合計	1,103	1,330	2,433	747	931	1,678	67.72	70.00	68.97

積丹町議会議員補欠選挙 候補者別得票結果

候補者氏名	得票数
佐藤 晃	894
葛西 敏夫	714